

科目名				授業の種類	授業担当者	
造形表現A指導法				演習	小池 悟	
学科	学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	必修・選択
保育科	1	1	30	15	前期	必修
[授業の目的・ねらい]						
<ul style="list-style-type: none"> ・保育者として表現豊かに子どもたちに指導できるよう、表現活動の理解を深め、表現活動の援助に必要な知識や技能の研究をする。 ・子どもの生活や遊びの中での表現活動を学び、活動設定や援助方法を考え実践できるようにする。 						
[授業全体の内容と概要]						
<ul style="list-style-type: none"> ・造形表現活動を行う上で必要な表現方法やその材料・道具などに関する基本的な知識を、「ものづくりの楽しさ」を体験しながら学び研究し、作品の制作を行う。 ・実際に作品制作をしていく中で、子どもの造形表現活動の援助に必要な様々な要素を学ぶ。 						
[受講上の注意事項]						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容を振り返り復習し、理解を深める。 ・日頃から子どもの造形表現活動に関心を持つよう心掛け、制作作品は必ず完成させる。 ・はさみ、のり、定規などは各自用意し授業の都度持参する。その他忘れ物をしない。 						
[使用テキスト]			[評価基準]			
<ul style="list-style-type: none"> ・その都度資料プリントを配布。 			<ul style="list-style-type: none"> ・制作した作品・課題の提出70% ・授業への意欲・態度30% 			
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]						
回	項目		授業内容			
1	オリエンテーション		<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・幼児教育における「表現」とは何か。授業内容について 			
2	新聞紙で遊ぶ①		丸めたり、ち切ったりして遊ぶ。			
3	新聞紙で遊ぶ②		折って遊ぶ。ゲームをする。			
4	折り紙のはじまり		幼児と折り紙の出会い。			
5	折り紙と切り紙		折り紙を使った展開			
6	春を感じる		春の行事、自然、遊びを調べ、折り紙を使って春を表現しよう。			
7	表現方法を知る①		パネルシアター・エプロンシアター・ペープサートなどの発表を見て、いろいろな表現方法を知る。			
8	表現方法を知る②		パネル版を作成し、パネルシアターの表現内容を考える。			
9	表現方法を知る③		エプロンシアターの発表を見て、自分でエプロンシアターのお話を考える。			
10	夏を感じる		夏の行事、自然、遊びを調べ、いろいろな方法で夏を表現しよう。			

11	身近なものでつくって遊ぶ	制作をする上での・安全・正しい使い方などを知る。
12	言葉や絵で表現する	感じたことを発表したり、それらを絵に描き表現する。
13	お話を楽しむ①	絵本・紙芝居・素話など、いろいろなお話に親しむ。
14	お話を楽しむ②	自分でお話を創り発表する。
15	まとめ	本授業の総まとめをする。